



アルファベット「Q」のもつワイルドカード的で不思議、さらにユニークな意味あいを前面に出し、日本古来の国、地域、さらに大きくは大陸を意味する「州」と組み合わせて、九州にとらわれずグローバルな展開を目指す意思をさらに強く打ち出しました。
平成19年6月12日、設立総会を開催。日本語ドメイン「エルダーネットQ州.jp」取得しました。
平成19年6月14日、NPO設立申請書を提出しました。

私たちの事業は①一般市民および高齢者、身障者を対象としたパソコン教室の開催、および支援 ②情報交換を目的としたウェブサイト、メーリングリスト、ミーティング、機関紙の運営、および支援 ③他団体へのパソコン等の技術サポート業務。の3本柱です。

コンセプトカラー「バーミリオン」について

vermilionは、色の名前で「朱色」と辞書に書かれています。これは私にはちょっと気に入りません。皆さんは「朱色」を絵の具でつくるとき、赤に黄・白を混ぜると思います。「朱色」は絵の具を混ぜて作れる色ですが、「バーミリオン」は国語辞典によれば「硫化水銀を主成分とする朱色の顔料。また、その色。」とあるように、何かを混ぜてつくる色ではないのです。つまり、「朱色」イコール「vermilion」ではないのです。我が家の辞典では、a brilliant scarlet red. a bright red とあります。「明るい赤」「輝く赤」ということでしよう。

一言で赤といっても、紅・真紅・朱・スカレット・ワインレッドなどなど、いろいろな赤があります。私のvermilionは、たとえばF1で大活躍！あの名門の赤をイメージしています。誰よりも速くスタートし、先頭に立って集団を率いるリーダーとなる。まさに時代が要求する先駆けの赤です。また、年賀状を2色で印刷するときの赤は「金赤」というインクを使います。これも、私にとってのvermilionです。お正月にお屠蘇をいただきますが、これも目出度い朱色の盃ですね。そういえば学問の神様、太宰府天満宮も基本の色はvermilionです。

私はよく大好きな釜揚げうどんのチェーン店で素うどん・かた麺をいただきます。そこで注文に使う赤鉛筆にVERMILIONの文字があります。これも私の好きなvermilionです。テストで百点満点とったり、五重丸・はなまるもらうと励みになります。また厳しくチェックしてもらい添削していただかなければ、間違いを修正できません。そんな赤もvermilionなのです。

これで、スピードで他を圧倒する勝利と栄光、先駆の赤。誰からも喜ばれ、お祝い事におめでたい赤。完璧を目指しチェックを怠らず常に研鑽する赤。のイメージをお話しました。これらの「赤」がそれぞれ「vermilion」のイメージです。

さて、もう一つvermilionの語源にかかわる意義付けがあります。

我が家の辞典によれば、vermilionは、vermilioun, vermillonとも綴られ、vermeil+onという成り立ちです。vermeilは朱色(の)、鮮紅色(の)という意味の単語です。また、vermillonという綴りも使われています。これをver+million(百万)と区切ったのでしょうか、ミリオン(ヒット)につながるかとゲンをかつた使い方をする方がいるかも知れませんが、どうでしょう？ちょっと可笑しいですよ。経理で赤はマイナスを意味します。損得でいったら損です。儲けを追求するのではなく、損を承知で行動するのはボランティアの精神に通じます。vermilionの奉仕の精神は商売と無縁です。vermilion, vermeilの語源は、verminから来ているといわれています。verminはハエ・シラミ・ゴキブリ・ネズミなどの害虫・有害小動物、コヨーテなどの害獣、またそれが転じて社会に害をおよぼす者という意味さもあります。悪組織への復讐を描いた映画ギルビルで刀鍛冶を尋ねてきたヒロインが寿司屋の主人に日本刀が必要な訳を語るシーンで台詞にverminがでています。ネズミと訳されていますが、倒すべき社会の害毒・復讐の相手を指しています。vermilionは虫をつぶした血の色です。あまりいい印象ではありませんね。いいえ、本当にそうでしょうか？vermilionこそ、悪に立ち向かい、堂々と戦い、ついに悪を滅ぼした、その証し、悪人の血の色、つまり正義の色だと思いませんか。「正義」これこそ、vermilionの崇高な精神を表した言葉ではないでしょうか。

勝利・栄光・先駆・歓喜・慶祝・完璧・自省・研鑽・奉仕、そして正義。

vermilionには、こんな意義付けがあります。あとは、感謝の心を忘れないでいきたいと思います。

グループの説明：

私たちはパソコンをもっともっと身近なコミュニケーションツールとして活用していきたいと思っています。これからもパソコンを通じた社会貢献・生涯教育、高齢者・身障者および介助者へのパソコン操作指導を中心に活動していきます。指導者の養成を目指してパソコン講座を開いたり、公民館サークルなどへのパソコン講師を派遣します。福岡市博多区・南区および福岡市近郊、春日市、大野城市、太宰府市、糟屋郡志免町etc.で、パソコンと一緒に学びたいと考えているサークルやグループの方はご相談ください。※私たちと一緒に活動していただける方も同時に募集いたします。講師、アシスタント講師のネットワークの拡大も目指しています。平成19年4月13日エルダーネット福岡からエルダーネット九州（略称：ENQ）へ名称を変更しました。九州を「Kyushu」とせず「Q-shu」と表記し活動のテリトリーを九州に限定せず将来へ向けて広がりを果たせるとともに、略称「ENQ」に、私たち の使命に対して常に「問う(inquire=ask)」姿勢と「探求・調査(inquiry)」を追求する強い決意を込めることが出来ました。シンボルマークには、アルファベットで空翔けるヒーローを表わしています。中央の@マークは顔であり眼であり耳であり、また心臓でもあるのですが、文字通り「存在(at)」を意味しています。とりわけインターネット上の存在を強く意識したものです。さらに頭には看護師の帽子を載せています。これは弱者へ手を差し伸べ目となり耳となり足となり行動し見守り問いかける、そんな私たちが常に「ここ」にいることをアピールしているのです。その精神の色が「バーミリオン(vermilion)」だということは言うまでもありません。

平成19年5月13日、NPO申請に向けて名称を「エルダーネットQ州」に変更し、ア